

令和3年度

事業計画

収支予算

自 令和3年4月 1日  
至 令和4年3月 31日

東京土木施工管理技士会



# 令和3年度 事業計画

## I. 基本方針

昨年来、新型コロナウイルス感染症により、経済活動が大きく制限されております。特に対面を基本とする産業における規制は厳しく、感染拡大防止と経済の危機的状況打開という相反する対応に社会が混乱をきたしました。こうした中、ワクチン開発が実現化し、日本においても2月から接種が順次開始されています。ワクチン接種がより効率的に実施され、社会が早期に平常時に戻ることを望まれます。当会においても深刻さを増す感染拡大の防止策を推進し、行政の施策に協力しているところです。

こうしたコロナ禍の社会において、テレワークやリモート会議が推進されるなど、働き方が大きく変化しています。働き方改革は建設業界においても喫緊の課題であり、オンライン化などの動きが取組みの促進に繋がることを期待します。

当会では、このような社会や建設産業の情勢を鑑み、事業のオンライン化を併せて検討しながら、若手技術者の技術力向上や資格取得を支援するとともに、現場の生産性向上と維持管理に関連した研修会・講習会を実施いたします。また、関係団体と連携して各種法改正や入札契約に関する説明会を開催するほか、引き続き建設業のイメージアップのための広報活動や一般向けの土木見学会を実施するなど、魅力ある建設業をアピールしてまいります。

## Ⅱ. 事業計画

### 1. 技術力向上に関する支援事業

- (1) 各種研修会・講習会の実施
  - ① 若年技術者のための支援（共催） 5回
  - ② 1級土木施工管理技士資格取得のための支援（共催） 2回
  - ③ 基礎的な技能習得のための支援 4回
  - ④ 総合的な技能習得のための支援 8回
- (2) 土木工事現場の視察 2回
- (3) 異業種他分野等各種施設の視察 1回

### 2. 関係法令・制度・行政施策等の情報提供

- (1) 法改正等に伴う説明会の実施
- (2) 入札契約に関する説明会の実施

### 3. 広報事業

- (1) 若年者への魅力ある建設業のPR
- (2) 一般向けの理解促進に関する事業
- (3) 機関誌「DOBOKU 技士会 東京」の発行（年4回）
- (4) 土木施工管理に関する情報収集及び提供

### 4. 調査研究

- (1) 現場見学受入れ先調査
- (2) 事業運営に必要な各種調査の実施

## **5. 表 彰**

- (1) 優良技術者表彰の実施
- (2) 各種表彰候補者の推薦

## **6. 連 絡 協 議**

- (1) 関係行政機関・関係団体との連絡協議

## **7. 会 議**

- (1) 総 会
  - ① 定時総会
  - ② 臨時総会
- (2) 理事会
- (3) 監事会

## **8. 委 員 会**

- (1) 総務委員会
- (2) 事業運営委員会
  - ① 講習会グループ会議
  - ② 現場視察グループ会議
  - ③ 情報・広報グループ会議

## 令和3年度 講習会・説明会事業計画

### 【技術向上に関する支援事業／各種研修会・講習会】

- |                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ① 若年技術者のための支援                      | 5回 |
| ・ 建設業新入社員研修会〔共催〕(2回)               |    |
| ・ 新入社員半年フォロー研修会〔共催〕(2回)            |    |
| ・ 若手社員(3～5年次)フォロー研修会〔共催〕           |    |
| ② 1級土木施工管理技士資格取得のための支援             | 2回 |
| ・ 1級 第一次検定試験 受験準備講習会 2日間講習〔共催〕(1回) |    |
| ・ 1級 第二次検定試験 受験準備講習会 2日間講習〔共催〕(1回) |    |
| ③ 基礎的な技能習得のための支援                   | 4回 |
| ・ コンクリート施工技術講習会〔共催〕                |    |
| ・ 仮設構造物の設計講習会                      |    |
| ・ 安全管理講習会                          |    |
| ・ 環境管理講習会                          |    |
| ④ 総合的な技能習得のための支援                   | 8回 |
| ・ 現場代理人の折衝力強化研修会〔共催〕               |    |
| ・ 現場管理スキルアップ講習会                    |    |
| ・ 原価管理講習会                          |    |
| ・ 生産性向上セミナー                        |    |
| ・ コンクリート維持管理技術講習会(上級編)             |    |
| ・ <u>河川維持管理セミナー</u>                |    |
| ・ <u>BIM/CIM 関連セミナー〔共催〕</u>        |    |
| ・ <u>建設DX 関連セミナー</u>               |    |

### 【関係法令・制度・行政施策等の説明会】

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| ① 法改正等に伴う説明会                 |  |
| ・ 建設業の取引適正化に関する説明会〔共催〕       |  |
| ② 入札契約に関する説明会                |  |
| ・ 関東地方整備局 入札・契約制度に関する説明会〔共催〕 |  |
| ・ 東京都 入札・契約制度に関する説明会〔共催〕     |  |

\* 下線がある講習会は新規テーマ

# 収 支 予 算

# 令和3年度 収支予算

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

## I. 収入の部

(単位:円)

勘定科目		令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	増減	備考
大科目	中科目				
会費収入		33,300,000	33,400,000	△ 100,000	
	個人会費	300,000	300,000	0	
	法人会費	32,000,000	32,100,000	△ 100,000	
	賛助会費	1,000,000	1,000,000	0	
入会金収入		100,000	100,000	0	
	入会金収入	100,000	100,000	0	
事業収入		4,200,000	3,900,000	300,000	
	講習会収入	4,200,000	3,900,000	300,000	
雑収入		100,000	100,000	0	
	雑収入	100,000	100,000	0	
当期収入合計 (A)		37,700,000	37,500,000	200,000	
前期繰越収支差額		7,190,000	5,780,000	1,410,000	
収入合計 (B)		44,890,000	43,280,000	1,610,000	



## Ⅱ. 支出の部

(単位:円)

勘定科目		令和3年度 予算額	令和2年度 予算額	増減	備考
大科目	中科目				
事業費		28,150,000	28,150,000	0	
	給料手当	10,500,000	10,500,000	0	
	福利厚生費	1,560,000	1,560,000	0	
	旅費交通費	50,000	50,000	0	
	通信運搬費	900,000	900,000	0	
	会議費	900,000	900,000	0	
	講師謝金	1,400,000	1,400,000	0	
	研修講習費	2,200,000	2,000,000	200,000	
	資料印刷費	1,600,000	1,800,000	△ 200,000	
	調査視察費	900,000	900,000	0	
	広報費	4,600,000	4,600,000	0	
	行事費	1,700,000	1,700,000	0	
	負担金	1,790,000	1,790,000	0	
	雑費	50,000	50,000	0	
管理費		9,050,000	9,050,000	0	
	給料手当	3,200,000	3,200,000	0	
	福利厚生費	720,000	720,000	0	
	旅費交通費	50,000	50,000	0	
	通信運搬費	350,000	350,000	0	
	備品消耗品費	350,000	350,000	0	
	賃借料	1,470,000	1,470,000	0	
	水道光熱費	580,000	580,000	0	
	総会費	2,300,000	2,300,000	0	
	雑費	30,000	30,000	0	
引当預金支出		400,000	400,000	0	
	退職給与引当預金支出	400,000	400,000	0	
積立預金支出		1,000,000	1,000,000	0	
	記念事業基金	1,000,000	1,000,000	0	
予備費		1,000,000	1,000,000	0	
	予備費	1,000,000	1,000,000	0	
当期支出合計 (C)		39,600,000	39,600,000	0	
当期収支差額 (A) - (C)		△ 1,900,000	△ 2,100,000	200,000	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		5,290,000	3,680,000	1,610,000	

